

NIIGATA

市報にいがた

令和3年11月21日 | 第1・3週 日曜発行

*第2・4・5週の発行はありません。

2021
11/21
No.2755

編集・発行／新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089
※掲載情報は11月11日時点のものです



左・柘木裕明さんと盲導犬マーベル
右・穴水泰子さん(生活支援ボランティア)



「ともにダンス」の動画撮影風景



左・文屋彩乃さん、右・岩浪茜さん

障がいのある人も安心して暮らせるまちへ

共生のまちづくり

12月3日～9日は障害者週間です。

新潟市では「障がいのある人も安心して暮らせるまちづくり条例」を定め、障がいの有無にかかわらず共に生き、互いを尊重して支え合い、誰もが安心して暮らせるまちを目指しています。

新潟市民の約19人に1人が障がい者手帳を持っているほか、さまざまな理由で日常生活で困っている人がいます。ほんの少しの気遣いが、困り事を解決する大きな力になります。できることから始めてみませんか。

問 障がい福祉課 (☎025-226-1238、Fax 025-223-1500) ※関連記事を別冊情報ひろば3面に掲載

POINT 少しの気付きを行動に移そう

GOOD! バスなどの席を譲る



ヘルプマークやマタニティマーク=2面参照=を着けている人や高齢者などに席を譲りましょう。

GOOD! 視覚障がい者誘導用ブロックの上を空ける

自転車や物があると視覚障がい者がぶつかったり、白杖が折れたりして大変危険です。



GOOD! 多目的トイレの利用は短時間で



オストメイト(内臓疾患者)や車いす使用者など、設備や条件が整わないと排せつ行為をできない人のため、短時間で利用しましょう。

GOOD! マスクを外せないときは筆談する

聴覚障がい者と話すときは、口元を見せましょう。マスクを外せないときは、スマートフォンのメモ機能などを活用しましょう。

GOOD! 視覚障がい者の声

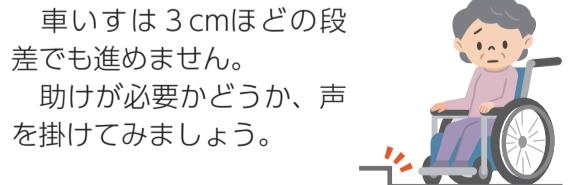
音の出ない信号機は渡るタイミングが難しいです。信号が青になっても渡らない人がいたら、声を掛けてもらえるとありがとうございます。

体や白杖、盲導犬には触らず、前方から近づいて声をかけてください。



柘木裕明さん
(にいがた・盲導犬ハーネスの会 会長)

GOOD! 車いす使用者に配慮する



車いすは3cmほどの段差でも進めません。助けが必要かどうか、声を掛けてみましょう。



にいがた ニキロ
Starting point 150
2k
Niigata

新潟都心のまちづくり



市の各種手続き、
催し案内などは
土・日曜、祝日も
新潟市役所コールセンター

年中無休8:00～21:00
こたえてコール 025-243-4894
FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市的人口・世帯数 (10月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較) 人口／780,359人(-372)
男 375,814人(-178) 女 404,545人(-194) 世帯数／345,488(+20)

新潟県新型コロナ受診・相談センター

☎025-256-8275 (24時間対応。
土・日曜、祝日も受け付け)

いろいろな話をして仲良くなつました。1 U Pのみんなとは、ダンス以外にもアイドルの意見を聞き、振り付けに取り入れました。1 U Pのみんなとは、ダンス以外にもアイドルの意見を聞き、振り付けに取り入れました。

感染症の影響で部活動停止期間があり、予定よりも練習期間が短くなつたので、みんなが見えやすいように簡単で伸び伸び体を動かす振り付けにしました。練習の中で1 U Pのみんなの意見を聞き、振り付けに取り入れました。

今年は「障がいのある人でもない人も互いに認め合い共に生きていこう」という意味を込めて、「ともにダンス」というダンスの動画を作りました。

昨年から、1 U Pに通う江南高等特別支援学校の生徒や卒業生と一緒にダンスをしていました。江南区龜田向陽3)の皆さんと一緒にダンスをしている、新潟明訓高等学校ダンス部の生徒に話を聞きました。

みんなで楽しく踊れるように工夫

私はこの活動で初めて障がいのある人と関わり、その人の接し方やそれぞれの感じ方を知り、考えることができました。障がいのある人の接し方が分からぬと思つたり偏見を持つたりすることは、知識不足が原因だと思います。私は1 U Pのみんなと仲良くなつことで、それが得意な事や苦手な事、どうしたらダンスを覚えやすくなるのかが分かるようになりました。一人一人を知つてお互いを理解することで、気持ちを伝え合えたと思います。これからも、思いやりのある行動をしていきたいです。

障がいのある人たちの活動の場「地域活動支援センター 1 U P」(江南区龜田向陽3)の皆さんと一緒にダンスをしている、新潟明訓高等学校ダンス部の生徒に話を聞きました。



メンバーの一人一人に振り付けを教えていた様子

△知っていますか?／ 思いやりのマーク

マークの意味を正しく理解し、誰もが暮らしやすい社会を実現しましょう。

車に付ける



身体障害者標識
(四つ葉マーク)

体の不自由な人が運転する車であることを示す



聴覚障害者標識
(蝶々マーク)

聴覚障がい者が運転する車であることを示す

※上記のマークを付けた車に幅寄せなどをすることは道路交通法で禁止されている

本人が身に着ける



ハート・
プラスマーク

心臓や免疫など体内に障がいがあることを示す



耳マーク

耳が不自由であることを示す



ヘルプマーク

外見から分からなくても周囲から援助や配慮が必要であることを示す



マタニティマーク

周囲に妊婦であることを示す

建物などに表示



身体障がい者補助犬
(ほじょ犬)マーク

盲導・介助・聴導犬などの啓発のために表示

※補助犬は施設や公共交通機関などに同伴できる



オストメイトマーク

人工肛門・ぼうこうの人が使えるトイレなどに表示



身体障がい者補助犬
(ほじょ犬)マーク

盲導・介助・聴導犬などの啓発のために表示

※補助犬は施設や公共交通機関などに同伴できる



新潟明訓高等学校ダンス部
2年生 文屋 彩乃さん

一人一人を知り 考えることが大切

私はこの活動で初めて障がいのある人と関わり、その人の接し方やそれぞれの感じ方を知り、考えることができました。

障がいのある人の接し方が分からぬと思つたり偏見を持つたりすることは、知識不足が原因だと思います。私は1 U Pのみんなと仲良くなつことで、それが得意な事や苦手な事、どうしたらダンスを覚えやすくなるのかが分かるようになります。一人一人を知つてお互いを理解することで、気持ちを伝え合えたと思います。



江南高等特別支援学校
3年生 岩浪 茜さん

△「ともにダンス」に取り組みました

明訓高校のみんなが振り付けを優しく教えてくれて、うれしかったです。1 U Pと明訓高校のみんなで一緒に楽しく踊ることができました。頑張りました。

「ともにダンス」の動画(下図み)を見てくれる人に楽しい気持ちになってほしいです。



地域活動支援センター 1 U P
施設長 田中 明美さん

明訓高校の生徒さんたちは、障がいのある子たちが踊れる振り付けを考え、練習では1対1で、一人一人に合わせたやり方でサポートしてくれました。そのうちにみんなが自然に一体となり、楽しそうに踊っている様子が目指すべき共生社会の縮図のようだと感じました。

社会全体でも障がいのある人といふ人が自然に交流して障がい者への理解が広がり、みんなが笑顔になれる世の中になってほしいです。

新潟明訓中学校・高等学校のYouTubeチャンネルで「ともにダンス」の動画を公開しています。

▶ 新潟明訓高校 ともにダンス2021 検索

スマート
フォンは
こちらから



新潟市の財政状況 令和2年度決算(一般会計)から

令和2年度決算(一般会計)の概要と財政状況について紹介します。 関財務企画課(☎025-226-2195)

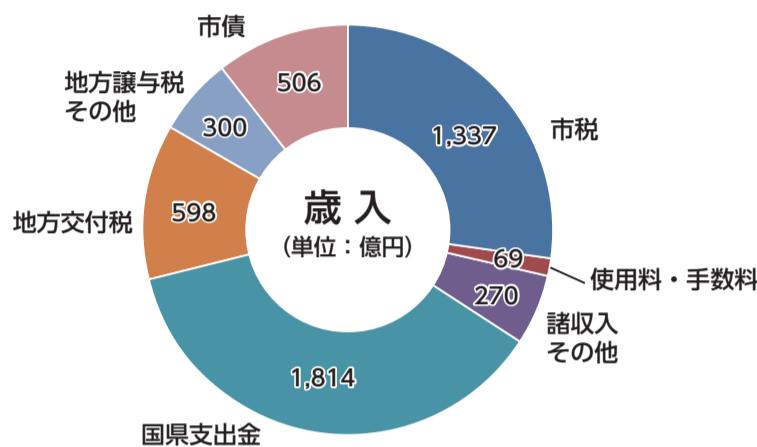
スマート
フォンは
こちらから
QRコード

- 令和2年度決算は新型コロナウイルス感染症の影響が広範囲に及び、一般会計の決算額が歳入・歳出ともに過去最大となりました。
- 歳入では、税制改正による税率の引き下げや感染拡大による経済活動停滞の影響を受け市税収入などが減少しましたが、消費税率引き上げによる税交付金の増加や感染症への対応に伴う国庫補助金の増加などにより、前年度比22.2%増となりました。
- 歳出では、ふるまち庁舎の整備や普通教室の学校空調設備整備の完了に伴い普通建設事業費が減少しましたが、感染症への対応で多額の経費を執行したことに加え、異常降雪の影響で除雪経費が大幅に増加したことなどにより、前年度比21.9%増となりました。
- 今後も感染拡大防止を図りながら経済社会活動の支援に継続して取り組むとともに、緊急時に備えた一定程度の基金残高を確保できるよう、強固な財政運営の基盤づくりを進めていきます。

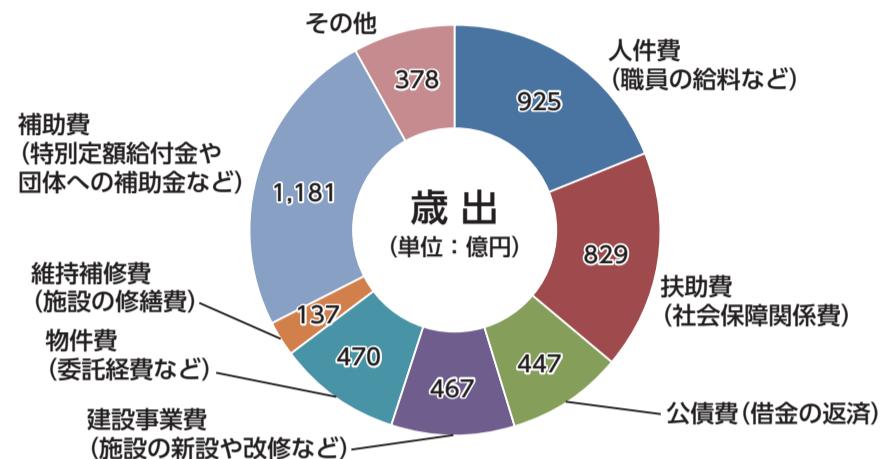
新型コロナウイルス感染症対応の取り組み
(単位:億円)

	決算額	財源	
		国県 支出金	一般 財源
感染拡大の防止	45	44	1
市民生活の回復	26	26	-
地域経済の再興	29	24	5
特別定額給付金	790	790	-
合計	890	884	6

歳入総額 4,894億6,648万円
対前年度比 888億2,958万円(22.2%)増



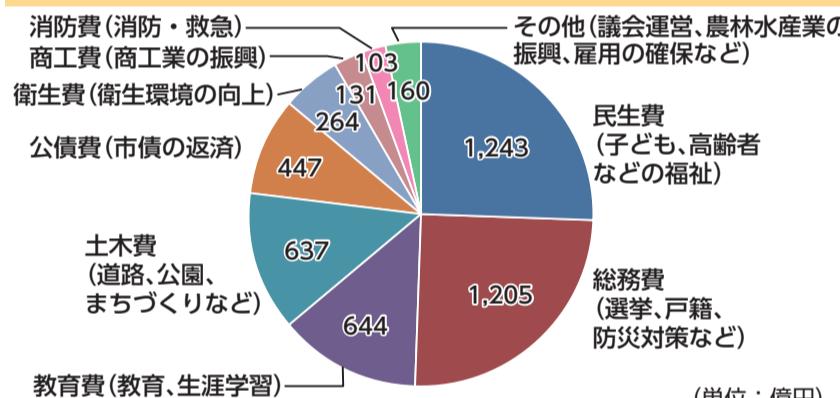
歳出総額 4,834億5,470万円
対前年度比 869億2,166万円(21.9%)増



実質収支* 30億324万円の黒字

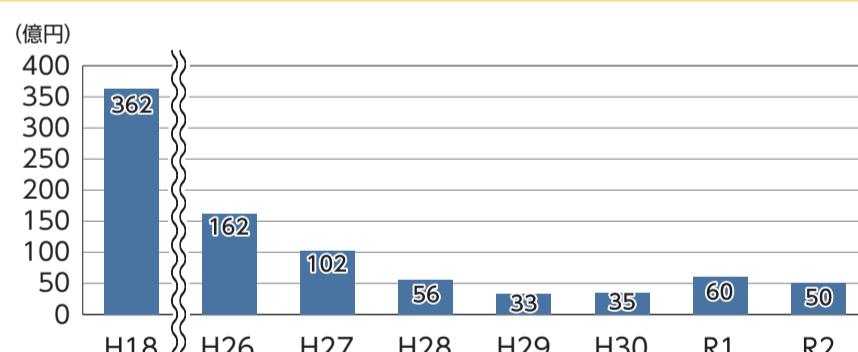
*歳入と歳出の差から翌年度へ繰り越すべき財源を除いた額

歳出を目的別にすると



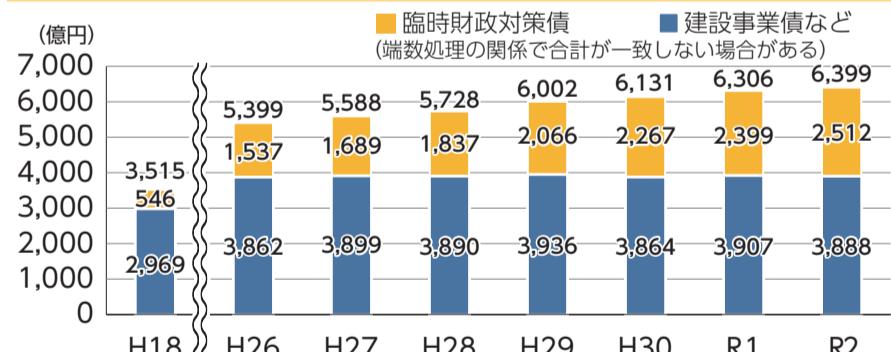
目的別 経費	前年度比	令和2年度の主な取り組み	
		令和2年度の主な取り組み	実績
民生費	+ 51 億円	子育て世帯・ひとり親世帯への臨時特別給付金	
総務費	+ 720 億円	特別定額給付金、北区役所庁舎整備	
教育費	▲ 23 億円	潟東小学校移転改築、GIGAスクール構想関連	
土木費	+ 106 億円	除雪経費、新潟駅周辺整備	
公債費	+ 6 億円	市債の償還、市債管理基金への積み立て	
衛生費	+ 8 億円	感染症入院病床確保、ワクチン接種体制確保	
商工費	+ 13 億円	地域のお店応援商品券、営業時間短縮協力金	
消防費	▲ 12 億円	消防署の感染防止対策整備、感染防止資器材整備	
その他	▲ 1 億円		—

主要基金残高の推移



政令市移行以後、市の貯金である基金を活用した財政運営が続いてきました。近年は積み立てに転じていましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症への対応のため、10億円を取り崩しました。

市債残高の推移



ふるまち庁舎整備の完了などによる建設事業費の減少に伴い建設事業債などの残高は減少し、臨時財政対策債*を含む市債全体の残高は増加しました。

*地方交付税の振り替え財源。返済にかかる費用が地方交付税で措置される

文化・スポーツ・観光



永田務選手・水沼尚輝選手 新潟市スポーツ大賞を贈呈

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会での活躍を通じて新潟市民に勇気や希望、感動を与えた功績をたたえ、永田務選手(新潟県身体障害者団体連合会)と水沼尚輝選手(新潟医療福祉大学職員)に新潟市スポーツ大賞を贈呈しました。

永田選手は東京2020パラリンピック競技大会の男子マラソンT46クラス(上肢障がいなど)で銅メダルを獲得。水沼選手は東京2020オリンピック競技大会の競泳男子4×100mメドレーリレーで第6位に入賞し、アジア新記録の樹立に貢献しました。

問 秘書課(☎025-226-2043)



▲10月10日に「新潟シティマラソン2021ランニングフェスティバル」にいがた2km会場で行われた永田選手への表彰式の様子



▲10月26日に市役所で行われた水沼選手への表彰式の様子

市政



条例改正などを審議

議会臨時会・定例会開会

スマート
フォンは
こちらから



問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

11月議会臨時会

提案される議案は、市人事委員会勧告に基づく新潟市給与条例の改正などです。

●会期 11月25日(木)~29日(月)

12月議会定例会

提案される議案は、一般会計補正予算や条例の改正などです。

●会期 12月2日(木)~22日(水)



八区魅力発見14 ~中央区編~

近距離で地域の魅力を再発見する「マイクロツーリズム」が注目を集めています。今回は中央区を訪りました。



▲浅草観音堂は、かつては庭木や池のある大きな寺だった



▲「魚や片桐寅吉・港茶屋」(上大川前通12)前。左から同店社長藤田普さん、中原市長、新潟シティガイド渡辺博さん



▲オーナーの宮原務さんは「みんなが集まる場所にしたい」と空き家を改装して同店を開店。講演会やコスプレイベントなども開催
※撮影時のマスクを外しています

市政



地域活動の支援など7項目 市政世論調査まとまる

スマート
フォンは
こちらから



令和3年度市政世論調査の結果がまとめました。詳しい調査結果は新潟市ホームページから見ることができますほか、市政情報室(市役所本館)、区役所地域総務課(東・中央・西区は地域課)などでも閲覧できます。

問 広聴相談課(☎025-226-2094)

■調査概要 対象 令和3年6月末現在の住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の市民4,000人 項目①新潟市に対する誇りや愛着(2問)②消費生活(10問)③応急手当普及啓発の現況(3問)④自らが望む人生の最終段階における医療・ケア(3問)⑤地域活動の支援(5問)⑥市政全体と区政(1問)⑦市の取り組みに対する感想(2問) 回収数2,056人 回収率51.4%(前回56.3%、4.9ポイント減)

●地域活動の支援について

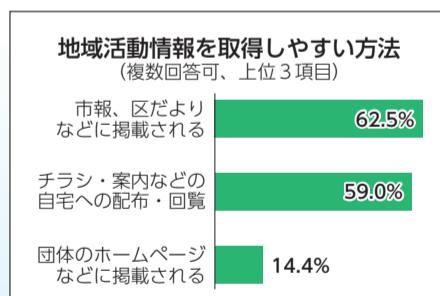
Q. あなたにとって地域活動から得られるものや魅力は何だと思いますか(複数回答可)

「交流やつながりができる」(40.7%)が最も多く、「見守りなど助け合いが生まれる」(30.7%)、「地域の居住環境が良くなる」(27.5%)の順となりました。

Q. あなたが地域の団体の情報や、活動に参加するための情報を取得しやすい方法は何ですか

「市報、区役所だよりに掲載」(62.5%)が最も多く、次いで「チラシ・案内などの自宅への配布・回覧」(59.0%)となりました。

今回の調査結果を、今後の新潟市のまちづくりに生かしていくまます。



今回の見どころは?

——赤坂町にある浅草観音堂です。新潟シティガイドの渡辺博さんから「新潟奉行所の寺社係だった役人が明治維新の後に東京の浅草寺で僧侶になり、新潟港の発展と安全を祈願するため同寺の観音像を分身してお堂を建てた」とお聞きしました。住宅街の中にあり、長く地域に愛され大事にされている観音堂です。

ほかにもお薦めはありますか?

——国登録有形文化財の旧片桐家住宅(魚や片桐寅吉・港茶屋)を訪ねました。同店社長の藤田普さんから「海鮮問屋の片桐寅吉が建てた自宅を改装して食事処兼カフェにしました。食事をしながら湊町にいがたの雰囲気を味わえる」とお聞きしました。日本庭園のほか、掛け軸や絵画、福澤諭吉直筆の書なども歴史を感じさせてくれます。

今回見つけた注目の場所は?

——フレッシュ本町内にある五徳屋十兵衛です。1階はカフェや囲碁・将棋スペース、2階は花魁体験ができ、全国各地から観光客が訪れるそうです。歴史ある「しもまち」に新しい魅力を加え、新潟を面白くする取り組みに感心させられました。

本気で
やるから
面白い。
輝く高校生⑤



県立新潟高等学校 2年生
藤田 優さん(水泳・飛び込み)



スポーツなどに取り組む高校生を紹介します。

飛び込み競技に挑む

藤田さんは8月に開催されたインターハイの水泳男子高飛び込みで5位、飛び板飛び込みで6位に入賞したほか、9月に開催された日本選手権の1m飛び板飛び込みで6位に入賞しました。

中学1年生の時にスポーツ庁などが実施したアスリート発掘事業(J-STARS PROJECT)で飛び込みの才能を見出され、競技を始めたそうです。

「飛び込みには高い技術が必要です。特に飛び板飛び込みは板を弾ませて飛び込むので、板と体のリズムを合わせるのが難しいです。得意なことは空中での回転。入水はスランプ気味かな」と藤田さん。

週に5日、練習のために専用プールのある長岡市まで往復2時間かけて通います。「勉強との両立は大変です。新しい技が決まった時や拍手をもらえた時、やっていて良かったと感じます」
藤田さんの挑戦は続きます。

新連載 新型コロナウイルス感染症

STOP! 感染拡大 事例から学ぼう ①

問 保健管理課(☎025-212-8194)

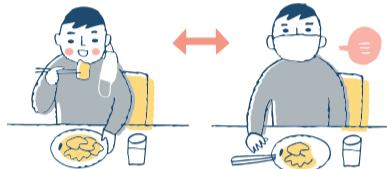
事例1 飲食店を中心に計15人が感染

飲食店Aで従業員1人と客2人が感染し、集団感染につながりました。

何があったか

- ・従業員は体調不良であったが、風邪だと思い出勤した
- ・従業員はこれまで調理中に時々マスクを外しており、当日もマスクを着用せずにカウンター越しに接客。客もマスクをしていなかった
- ・従業員は翌日39℃の発熱で受診し、PCR検査を受けて感染が分かった
- ・最終的に濃厚接触者が25人、感染者が15人発生した

マスクを着用しよう



どうすれば感染を防げたか

- ・体調が悪いときは出勤せず、電話でかかりつけ医または県新型コロナ受診・相談センターに相談する
- ・日常的にマスクを着用する。食事中も話すときはマスクを着ける

地域の人と新潟市が一緒に作る計画だね！



公共施設を考える③ 地域別実行計画の作り方

その1 計画はどうやって作るの？

A. 地域の皆さんと話し合いをして検討していきます

地域住民や施設の利用者などが集まり、地域の課題や、地域が目指す方向性に合った公共施設の再編について検討します。

市が作成する原案を基に再編の形をいくつか考え、それらを比較・検討していくことで、地域にとってより良い計画を地域の皆さんと一緒に作っていきます。



▲過去の話し合いの様子

少人数のグループで話し合うから、みんなが意見を出しやすそうだね！



これまでに策定した
地域別実行計画はこちら▶



その2 話し合いに参加できない人はどうすればいいの？

A. 各家庭に資料を配布し、 参加者以外からも意見を募集します

話し合われた内容は、各家庭に配布したり公民館などにパネル展示をしたりして、地域の皆さんにお知らせします。話し合いが行われるたびに参加者以外からも意見を募集することで、多くの人の意見が反映された再編計画としていきます。



▲曾野木地域の新施設完成イメージ

すでに計画を策定した江南区の曾野木地域では、保育園とコミュニティ施設同じ敷地に建て替えることで、若い人が地域活動に参加しやすくなるように考えられているんだって！



地域によっていろんな工夫ができそうだね。
次回は市全体の公共施設の総合管理計画である「財産経営推進計画」について取り上げるよ。

差別・偏見をなくしましよう

問 広聴相談課 (☎025-226-1025)

| 令和3年11月21日 | 第1・3週日曜発行 |

編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

2021
11/21 別冊
No.2755



市役所コールセンター(8時~21時) ☎025-243-4894

FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

情報
ひろば
information

記号のみかた

日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
 ¥ = 参加費(記載のないものは無料。趣味・講座、催し物は無料を明記)
 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
 HP = ホームページ
 問 = 問い合わせ(区役所●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
 ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

申し込みのときは 「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」を記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。
 ※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

はがきの場合(裏面)
 基本事項

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
 ※代表者は氏名の前に○を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。
 事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は11月11日時点のものです

お知らせ



障がい者(児)福祉のしおり 音声版を配布

障がいのある人が受けられる交通機関などの運賃割引や医療費助成、補装具・日常生活用具の支給方法のほか、障がい福祉サービスや入所・通所できる施設、各種相談窓口を紹介しています。

配布場所 区役所健康福祉課、出張所
問 同課

12/1は世界エイズデー 匿名・無料の検査を実施

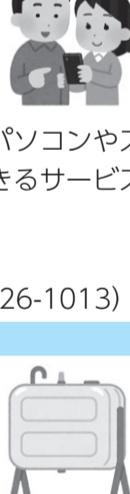
日 月・金曜9時半~11時 ※祝日を除く 場 保健所(中央区紫竹山3)
問 エイズ相談専用電話(☎025-212-8120)

住民異動届など ウェブ事前作成サービスを開始

区役所窓口での手続き時の書類記入負担を軽減するため、転入・転出・転居・区間異動届などを事前にパソコンやスマートフォンで作成できるサービスを開始しました。

※詳しくは市HPに掲載
問 市民生活課(☎025-226-1013)

灯油漏れに注意



ホームタンクからポリ容器などへ給油するときに、灯油を漏らす事故が多く発生します。灯油を漏らしたときは元栓を閉め応急処置を行い、すぐに連絡してください。

注意点

①給油中は絶対にその場を離れない

②給油後、タンクのバルブを完全に閉めたか確認する

③送油設備や配管の点検・操作を確實に行う

問 月~金曜 8時半~17時半 環境対策課(☎025-226-1371) ▷ そのほかの日時 消防局(☎025-288-3191)

まきストーブの使用に注意

まきストーブなどの使用による煙や臭いが原因で近隣住民とトラブルになる場合があります。次の点に注意し、適切に使用しましょう。



①燃料は乾燥した無垢の木材を使う
②ごみを燃やすない
③定期的に清掃・点検を行う
④近隣住民に配慮して使用する

問 環境対策課(☎025-226-1367)

マイナンバーカード 新規取得者向けキャンペーン

来年1月31日(月)までに同カードを新規申請した人に、抽選で5,000円相当の県産品を進呈します。※応募方法など詳しくは新潟県HPに記載



問 市民生活課(☎025-226-1013)

文化芸術団体の調査や研修など 課題解決を支援

対 来年1月1日~3月31日に行う調査、視察研修、講演、ワークショップなど、団体の課題解決に必要な取り組み 助成額上限20万円 ※2年目以降の助成額は要問い合わせ

申 12月15日(水)までに所定の申請書をアーツカウンシル新潟(中央区西堀前通6 ☎025-378-4690)へ

※申請書など詳しくは同団体HPに掲載。同団体でも配布

■個別相談会を開催

日 12月4日(土)10時、13時、8日(水)18時 ※各2時間。オンライン参加可

定 各回先着3組(1組30分) 申 11月24日(水)9時から電話で同団体

伝統文化親子教室補助金 申請を受け付け

対 非営利の法人・団体が実施し、伝統・生活文化を親子が継続的に体験・習得できる教室 申 12月3日(金)までに所定の申請書を歴史文化課(☎025-226-2575)へ ※申請書など詳しくは市HPに掲載

青少年育成員 体験者を募集

新潟駅周辺で青少年への声掛けなど街頭育成活動を行う 日 12月18日(土)14時~16時 集解 万代市民会館(中央区東万代町) 対 20歳以上

定 先着20人 申 11月24日(水)からメール(chiiki.edu@city.niigata.lg.jp)で基本事項を地域教育推進課(☎025-226-3277)へ

開港5都市景観まちづくり会議 新潟大会 実行委員を募集

対 来年9月に開催予定の同大会の運営と実行委員会(月1回程度)に参加できる人 任期 来年1月1日~10月31日 定 10人 申 12月24日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、メールアドレス、応募理由を記載し、〒951-8550、まちづくり推進課(☎025-226-2707)へ ※選考あり。12月31日までに結果を通知

会計年度任用職員などの募集

現在募集中の情報は市HPに掲載しています。

市HPから 職員募集情報一覧 検索

「市報」と「区役所だより」 LINEプッシュ配信の登録を

市報にいがた・区役所だよりは新潟市LINE公式アカウントでも読むことができます。同アカウント内の希望する情報の設定で「市報にいがた・区役所だより電子版」を登録すると、発行日にプッシュ通知を受け取ることができます。



スマートフォンなどで右上の二次元コードを読み取ってください。

問 広報課(☎025-226-2089)

相談



心の悩みや不安 こころの健康センターに相談を

相談・予約電話(☎025-232-5560) ※来所相談は電話で要予約(月~金曜8時半~17時)。家族や関係者も相談可

精神保健福祉相談員などによる相談

日 月~金曜 9時~16時半

精神科医による相談 (①どなたでも ②思春期青年期③高齢者)

日 ①木曜 9時~11時半 ②偶数月第2木曜13時半~16時 ③第2火曜・第4木曜13時半~16時

酒・薬物・ギャンブルなど依存症相談

日 第1月曜13時半~16時

臨床心理士による相談

日 第2水曜14時半~16時20分

メール相談

不安や悩み、依存症など心の健康についての相談に対応

対 中学生以上

申 市HPから専用フォームで申し込み

※返信は月~金曜8時半~17時

健康寿命の延伸

知って役立つ 保健だより②

間食は上手に取りましょう

間食の取り方は、糖尿病を予防するために重要なポイントの1つです。1日200kcalまで※を目安に選び、食べ過ぎに注意しましょう。

※出典：厚生労働省・農林水産省「食事バランスガイド」平成17年6月

問 健康増進課(☎025-212-8166)

■エネルギーの目安 ※参考：日本食品標準成分表2020年版(八訂)

みかん	しょうゆ煎餅	プリン	ポテトチップス	アイスクリーム
1個(80g)	1枚(20g)	1個(110g)	小1袋(30g)	1個(150g)
39kcal	74 kcal	128kcal	162kcal	267kcal

■食べるときに気を付けること

栄養成分表示を確認する

エネルギー量などを意識することが大切です。

あらかじめ量を決めて食べる

テレビやスマートフォンを見ながら食べるなどの「ながら食べ」は、食べ過ぎにつながりやすいのでやめましょう。

寝る前に間食をしない

夕食後は活動量が減り、食べた分のエネルギー量を消費できません。

ひきこもり相談支援センター

(中央区東万代町)

相談・予約電話☎025-278-8585

■ひきこもり相談 日火～土曜9時～18時 ※来所相談は要予約。家族や関係者も相談可

■居場所 社会参加のきっかけとなるよう、ひきこもり経験者たちが集い、語り合う 日水曜14時～16時 ※初めて参加する人は要予約

若者支援センター「オール」

(中央区東万代町)

悩みを解決する相談窓口や居場所、

自信を育てる講座やイベントを紹介

■月～金曜9時～17時
対新潟市在住・在勤・在学の15～39歳の人とその家族 ※要予約
相談・予約電話☎025-247-6777

■里親に関心がある人向け
12月の相談・説明会

場児童相談所(中央区川岸町1)
申開催日前日17時までに電話で同施設(☎025-230-7777)
■個別相談会 日9日(木)9時～17時
■制度説明会 日14日(火)14時～15時半

新潟市の鳥「ハクチョウ」が、越冬のためシベリアから飛来しています。ハクチョウのような大きな野生生物を私たちの暮らしているすぐ近くで見ることができるのは、全国的に珍しい光景です。

ハクチョウのことを知って、観察をしてみませんか。

問環境政策課(☎025-226-1359)

毎年1万羽以上が飛来
ハクチョウを見に行こう

ハクチョウの基本データ



見た目

- くちばしは黒と黄色
- 体は白色、足は黒色で大きな水かきがある(幼鳥の体は灰色)

全長・体重

- コハクチョウは全長約120cm、体重5～7kg
- オオハクチョウは全長約140cm、体重8～12kg

新潟市内で観察できる時期

- 例年11月中旬から12月中旬にかけてが飛来のピーク
- 3月ごろまで観察できる

お薦め観察スポット

朝・夕方 主なねぐらとなっている福島潟、鳥屋野潟、佐潟での観察がお勧めです。

昼 潟などに近い郊外の田んぼなどでは、餌を食べたり昼寝をしたりしているところを観察できます。

行政苦情審査会委員による
市政に関する苦情の相談

日12月13日(月)13時～15時半
場同審査会室(市役所本館) 定先着2人(1人1時間) 申11月24日(水)から電話で同審査会事務局(広聴相談課内☎025-226-2098)

新築・増築・リフォームなど
専門家による住宅建築相談会

日12月14日(火)9時半～12時
場建築行政課(市役所ふるまち庁舎) 定先着5組(1組30分) 申11月24日(水)から電話で同課(☎025-226-2845)



趣味・講座



アグリパーク 12月の講座

定各日先着8組 ※1組6人まで。小学生以下は保護者同伴 申11月24日(水)9時から電話で同センター(南区東笠巻新田☎025-378-3109)

■羽釜おにぎりと豚汁作り 日4日(土)・5日(日)10時～13時半
¥3,500円

■牛の搾乳体験とピザ作り 日12日(日)・25日(土)・26日(日)10時半～13時 ¥2,500円

旧小澤家住宅(中央区上大川前通12) 12月の講座

場旧小澤家住宅(中央区上大川前通12) 12月の講座
申11月25日(木)10時から電話で同施設(☎025-222-0300)

①クリスマスフラワーアレンジメント作り 日4日(土)10時、11時、13時、14時 ※各40分

②稻わらで正月飾り作り 日5日(日)10時、13時 ※各1時間

③講演「郵便制度と年賀状」 日11日(土)13時半～14時半

④正月の苔玉作り 日12日(日)10時、11時、13時、14時 ※各40分

▶定各回5人(②各回10人③15人)
※各先着 ¥各1,500円(②1,300円③無料) ※各別途要入館料◀

蔵の宿「菱風荘」(北区前新田)
年賀状用ゴムはんこ作り

日12月4日(土)10時～12時
定先着10人 ¥900円
申11月24日(水)10時から電話で同施設(☎025-388-5314)

こども創作活動館の講座
(東区牡丹山1)

時10時～12時 対5歳～小学生(小学2年生以下は保護者同伴)

問同館(☎025-279-2113)

①木工アート 日12月12日(日)

定先着10人 ¥200円

②やきもの教室 日12月19日、来年1月30日(日曜全2回) 定10人
¥300円

▶申①は11月24日(水)9時から、②は28日(日)までに電話で同館◀

ゆいぽーと 12月の講座

¥各500円 問同施設(中央区二葉町2☎025-201-7530)

しつかり手洗い
マスクを着用

「3密」を避ける

問 保健管理課 (☎025-212-8194)

- ①クリスマスキャンドル作り 日12
日(日)13時半、15時半 ※各1時間
半 対小学5年生以上 定各回先着
10人
②◎カップケーキ作り 日19日(日)
9時半~12時 対小学3~6年生
定10人
▶申①は11月24日(水)9時から、②
は12月10日(金)までに電話で同施
設◀

新潟大学公開オンライン授業 新潟水俣病市民講座

日12月15日(水)~来年1月15日
(土)のうち1日 ￥無料
申11月30日(火)までに市HPから申
し込み 問保健衛生総務課(☎025-
212-8016)

旧齋藤家別邸(中央区西大畠町) 12月の水引講座


時10時、13時、15時 ※各1時間
定各回先着6人 申11月25日(木)
9時半から電話で同施設(☎025-
210-8350) ※各別途要観覧料
■部屋の正月飾り 日18日(土)
￥1,200円
■正月の小物作り 日25日(土)
￥500円

亀田総合体育館 ズンバ

日12月20日(月)19時半~20時15
分 対中学生を除く15歳以上(高校
生を除く18歳以上の保護者1人につ
き小・中学生2人まで参加可) 定先
着80人 ￥500円 問同館(江南区

申し込み不要

おでかけナビ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。
※障がい者などは入館料が免除される場合あり。
詳しくは施設へ要問い合わせ

マリンピア日本海

中央区西船見町 ☎025-222-7500

時9時~17時 ￥一般1,500円、小・中学生600
円、4歳以上200円
●企画展示「ウミガラスってどんな生き物?」
日来年1月10日(祝)まで
●オリジナルカレンダー進呈 日きょう21日から
定先着1,200組 ※同施設受付で配布

マンガ・アニメ情報館

中央区八千代2 ☎025-240-4311

●企画展「中村明日美子20年展」 日12月12日
(日)まで11時~19時 ※土・日曜、祝日10時から
￥一般1,000円、中学・高校生800円、小学生600円
※プレミアム特典付き当日券(1,500円)
あり。土・日曜、祝日は小・中学生無料

こども創造センター

中央区清五郎 ☎025-281-3715

●階段の手すり飾り 日12月5日(日)10時、14時
※各45分 対3~18歳の子と保護者 ￥無料
●親子いす座禅会 日12月12日(日)14時、14時
40分 ※各30分 対5歳~小学生と保護者
定各回先着10組 ￥無料

茅野山3 ☎025-381-1222

- 食品加工支援センター
(南区東笠巻新田) 来年1月の講座
時13時~16時 定各8人 ￥各
2,000円 申開催日の5日前までに
電話で同センター(☎025-378-2158)
■野菜・果物練り込み餅つき 日14
日(金)
■こうじ作り 日18日(火)
■みそ仕込み 日21日(金)
■フルーツソース作り 日29日(土)

◎来年1・2月開催 ゆりかご学級

赤ちゃんのいる暮らしなどをテーマ
に子育てについて学ぶ ※全5回
時10時~12時 場豊栄地区公民館
(☎025-387-2014)、中央公民館(☎
025-224-2088)、亀田地区公民館
(☎025-382-3703)、小針青山公民
館(☎025-230-1071)、白根地区公
民館(☎025-372-5533)
対令和3年7~9月生まれの子の保
護者 ￥無料 申12月14日(火)ま
でに市HPから申し込み ※保育あり。
日程、定員など詳しくは市HPに掲載
問各会場

西川総合体育館(西蒲区善光寺) 来年1~3月のスクール参加者募集

申11月24日(水)9時から電話で同
館(☎0256-78-7258) ※各1時間
①ジャイロキネシス 日月曜20時
15分 定先着13人
②ソフトエアロ 日定火曜14時半~
先着14人▶金曜10時45分…先着
18人
③ボディケアとリズムエクササイズ
日水曜9時半 定先着12人
④初めてのスタビライゼーション
日水曜19時 定先着14人

動物ふれあいセンター

中央区清五郎 ☎025-283-1192

- ◎pony乗馬体験 日11月28日(日)14時半~
16時 対3歳~小学生 定先着100人 ￥無料
●キーホルダー・缶バッジ作り 日12月18日(土)・
19日(日)9時半~16時半 ￥300~500円(種類
により異なる)

市児童センター

中央区東万代町 ☎025-246-7715

- 対小学生以下(就学前児は保護者同伴) ￥無料
●カブラー®ブロック 日12月5日(日)13時~14時
●折り紙 日12月11日(土)14時~15時
●けん玉 日12月12日(日)10時半~11時50分

アクアパークにいがた

西区笠木 ☎025-264-6400

- おもちゃ病院 日11月28日(日)10時~14時
￥入館料 ※精密電子機器は不可。要部品代実費

◎子育て応援ひろば

中央区西堀前通6、Co-C.Gビル4階 ☎025-226-7730

- 絵本読み聞かせ 日12月9日・23日(木)11時
~同30分 対小学3年生以下と保護者 ￥無料

安吾 風の館

中央区西大畠町 ☎025-226-2631

- 「旅 富山の薬と越後の毒消し」展
日12月19日(日)まで10時~16時 ※月・火曜(祝
日の場合翌日)休館 ￥無料

共生社会の実現に向けて つながる 広がる ともにプロジェクト

新潟市では「障がいのある人もない人も共に生きる
まちづくり条例」の下、「ともにプロジェクト」を立ち
上げ、障がい者アートの展示、「ともにEntrance」の
活動などをを行っています。

問障がい福祉課(☎025-226-1237、FAX025-223-1500)

※関連記事を本冊1・2面に掲載

■アート展示

日来年3月31日(木)まで 場新潟駅南口バスター
ナル、こども創造センター(中央区清五郎)

まちなかほっとショップ(NEXT21・3階)

新潟市内の障がい福祉施設で製作したお菓子や雑
貨を販売しています。

日月~金曜9時~16時 ※祝・休日除く

問同施設(☎025-211-8517)



スマート
フォンは
こちらから



⑤スタビライゼーション 日水曜20

時15分 定先着18人

⑥いすで足腰元気体操 日木曜9

時半 定先着5人

⑦初級卓球 日木曜13時15分

定先着5人

⑧体リセット体操 日木曜20時15

分 定先着14人

▶対中学生を除く15歳以上(⑥65歳
以上) ￥各1回520円(⑦1回650
円)◀

ペアレント・トレーニング 幼児期・入門編 オンライン講座

褒めることを基本とした子どもの行
動への対応を学ぶ 日来年2月4日
(金)10時~11時半 定先着80人
￥無料 申12月1日(水)9時から市
HPで申し込み 問児童発達支援セ

ンター(☎025-247-6532)

冬のスポーツ教室 14施設で開催 参加者を募集

各種スポーツのほか約
300教室を用意していま
す。 ※申し込み方法など
詳しくは市開発公社HP=右上=に掲載

問同公社スポーツプロモーション課
(☎025-265-6735)

催し物

新田清掃センター(西区笠木) リサイクル品展示提供

日あす22日~12月3日(金)9時~
17時 対小学生以上 ￥無料
※1人1点。当選者のみ12月8日14
時以降に連絡
問同センター(☎025-263-1416)

マンガの家

中央区古町通6 ☎025-201-8923

●企画展「アイシー50周年記念展示」 日12月14
日(火)まで11時~19時 ※水曜休館 ￥無料

●デジタルイラスト体験 日12月4日(土)14時~

15時半 ￥無料

●クリスマスカード・年賀状イラスト作成 日12
月11日~19日の土・日曜14時~15時半 ￥無料

旧小澤家住宅

中央区上大川前通12 ☎025-222-0300

●郵便制度150年記念展「時代と共に生きる切手の
世界」 日12月12日(日)まで9時半~17時 ※月
曜、11月24日(水)休館 ￥一般200円、小・中学生
100円 ※土・日曜、祝日は中学生以下無料

潟東樋口記念美術館

西蒲区三方 ☎0256-86-3444

●「金子孝信と遺作の全て」展

日12月5日(日)まで9時~16時 ※月曜休館

￥一般500円、小・中学生300円

そのほかの催し

●新潟空港HAPPYそらフェスタ クリスマスマ
ケット 飲食・物販、ツリーポート、プラネットリ
ウム、ステージイベント、ほか 日12月4日(土)
10時~17時、5日(日)10時~16時 場同空港(東区松浜町) ￥入場無料
問港湾空港課(☎025-226-2743)

暮らしの豆知識 一方的に送り付けられた商品への対応

特定商取引法が改正され、今年7月から注文や契約をしていないのに一方的に送り付けられた商品を保管する義務がなくなりました。相手から代金を請求されても応じないようにしましょう。

対応に困ったときは一人で悩まず、消費生活センターに相談してください。

問 同センター(☎025-228-8100)

■一方的な送り付け行為への対応3カ条

- ①商品は直ちに処分可能
- ②金銭の支払いは不要 商品の開封や処分をしても支払い義務なし
- ③誤って支払ったらすぐ相談 支払った金銭は返還請求が可能



エコープラザ(東区下木戸3)

12月の催し

問 同施設(☎025-270-3009)

■リサイクル品展示提供 日4日(土)~16日(木)9時~17時 ※月曜を除く。新潟市在住の小学生以上1人1点 抽選日時19日(日)14時から

■おもちゃ病院 日18日(土)13時半~15時半 ¥無料

■12月の講座

①手拭いで帽子作り 日1日(水)9時半、13時 ※各1時間半

②コルクでリース作り 日2日(木)10時~11時半

③包丁研ぎ 日4日(土)9時半~11時半(30分ごとに実施)

④包装紙でくす玉照明作り 日5日(日)9時半、13時 ※各1時間半

⑤布草履作り 日9日(木)・10日(金)13時~16時 ※全2回

⑥干支コルク人形作り 日11日(土)10時、13時 ※各1時間半

⑦段ボールでミニ門松作り 日12日(日)9時半、13時 ※各1時間半

⑧松ぼっくりツリー作り 日18日(土)9時半、13時 ※各1時間半

▶ 対 ①②③⑤ 18歳以上 ④⑥⑦⑧ 小学生以上と保護者 定各回先着6人 (②5人 ④各回先着5組 ⑤6人 ⑥各回先着10組 ⑦各回先着6組 ⑧各回先着8組) ¥各300円 (①200円 ②5各500円 ③100円) 申11月24日(水)9時から (②⑤は28日日曜まで) 電話で同施設

⑨市児童センター(中央区東万代町)

12月の催し

¥無料

問 同センター(☎025-246-7715)

①クリスマス工作 日1日(水)10時半~11時20分

②将棋教室 日4日(土)13時半~15時

③クリスマス会 日8日(水)10時半~11時20分

④クリスマソングでリズム遊び 日15日(水)10時半~11時20分

⑤用碁教室 日18日(土)10時20分~11時50分

⑥おしゃべりサロン 日21日(火)10時半~11時

⑦クリスマスコンサート 日25日(土)13時半~14時10分

⑧パクパク獅子舞作り 日26日(日)13時半~15時

▶ 対 ①③ 1歳半~3歳の子と保護者

市HPが閲覧可能なパソコン設置場所

②⑤小学生 ④⑥1歳半までの子と保護者 ⑦小学生以下 ⑧5歳~小学生 ※ ⑦⑧は就学前児は保護者同伴 定各先着10人 (②10人 ③先着16組 ⑤先着6人 ⑥先着5組 ⑦先着25人 ⑧先着8人) 申11月25日(木)13時から (②は30日火曜まで) 電話で同センター

⑩アルビレックス新潟レディース浦和戦親子観戦招待

日12月4日(土)14時 場市陸上競技場(中央区一番堀通町)

対新潟市在住・在学の小・中学生の親子 ¥無料

申12月3日(金)までに専用サイト=右上=から申し込み ※定員など詳しくは同サイトに掲載 問スポーツ振興課(☎025-226-2595)

超アニソンライブ2021

日12月5日(日)17時半 場りゅーとぴあ(中央区一番堀通町)

前売り券5,500円(先着順、定員あり。就学前児不可) ※オンライン参加は3,300円

申同イベント公式HPから申し込み 問文化政策課(☎025-226-2566)

若年無業者・就職氷河期世代向けオンライン仕事説明会

日12月7日(火)14時~15時

対15~49歳で仕事に就いていない人 定先着50人 ¥無料

申11月24日(水)10時から電話で新潟地域若者サポートステーション(☎025-255-0099)

問雇用政策課(☎025-226-1642)

⑪子育て応援ひろば(中央区西堀通6)

12月の催し

対小学3年生以下と保護者 ¥無料

申11月24日(水)9時から電話で同施設(☎025-226-7730)

①ミュージックケア 日12日(日)

②クリスマス飾り作り 日14日(火)

③人形劇 日16日(木)

④演奏会 日26日(日)

⑤歌遊び 日28日(火)

▶ 時11時(①④14時) ※各30分 定各先着5組(③④各先着8組) ◀

砂丘館(中央区西大畠町)

ジャズライブ

日12月18日(土)15時、18時半

※各1時間半 出演ファビオ ボッタツォ & タナカ・トシユキ

定各回先着15人 ¥一般2,700円、

市政参画コーナー

附属機関などの会議

次の会議の開催を予定しています。日程など詳しくは市HPに掲載しています。

市HPから [会議の開催予定](#) 検索


スマートフォンは
こちらから

情報公開・個人情報保護・公文書管理審議会 日11月25日(木)

問総務課(☎025-226-2425)

環境審議会 日11月29日(月) 問環境政策課(☎025-226-1363)

自殺対策協議会 日11月29日(月)

問こころの健康センター(☎025-232-5580)

北区郷土博物館協議会 日11月29日(月) 問同館(☎025-386-1081)

在宅医療・介護連携推進協議会 日11月30日(火)

問地域医療推進課(☎025-212-8018)

豊栄地区公民館運営審議会 日12月6日(月) 問同館(☎025-387-2014)

食育推進会議 日12月9日(木) 問食と花の推進課(☎025-226-1792)

そのほかの会議

次の会議の開催を予定しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

①農業委員会定例総会 日11月30日(火)

問中央農業委員会事務局(☎025-382-4964)

②選挙管理委員会 日12月1日(水)

問選挙管理委員会事務局(☎025-226-3343)


①

②
スマートフォンは
こちらから

附属機関などの委員募集

次の委員を募集しています。詳細や最新の情報は市HPに掲載しています。

市HPから [委員の公募](#) 検索


スマートフォンは
こちらから

社会教育委員 問生涯学習センター(☎025-224-2088)

動く市政教室「白鳥と豪農の館」

新潟市の鳥・ハクチョウと豪農として栄えた伊藤家の結び付きについて学ぶ 日12月9日(木)9時半~12時50分

コース瓢湖、北方文化博物館 定18人 ¥800円

申11月29日月曜(必着)までに往復はがき(〒951-8550、広聴相談課)またはメール(kocho@city.niigata.lg.jp)で基本事項、希望集合場所(市役所分館または新潟駅南口)、参加者全員(2人まで)の住所・年齢・電話番号を同課(☎025-226-2094)へ ※応募は1組1通。市HPから申し込み可。見学後レポートを提出。マスクの着用と筆記用具が必要

ご意見・ご提案(パブリックコメント)

今後の募集予定は市HPに掲載しています。

市HPから [パブリックコメント](#) 検索

スマートフォンは
こちらから

中学・高校生1,700円、小学生1,200円 ※就学前児不可

申11月25日(木)9時から電話で同館(☎025-222-2676)

事業者向け

産業振興センター(中央区鐘木)施設内覧会

日12月7日(火)~9日(木)9時~17時 ※7日は13時から 対イベント・展示会利用を検討中の企業・団体 定各日先着8組 ※1組1時間。7日は先着4組 ¥無料

申11月24日(水)9時から電話で同センター(☎025-283-1100)

広告掲載事業者を募集

各種検診案内冊子「検診いっ得」

発行時期来年3月下旬 発行部数約

33万部 掲載枠6.5cm×9.5cmから

申12月6日(月)までに所定の申込書を健康増進課(☎025-212-8162)へ ※募集要項、申込書は市HPに掲載

■水道局検針票裏面 掲載期間来年4月から1年間 申12月6日(月)までに所定の申込書を水道局営業課(☎025-232-7326)へ ※申込書など詳しくは同局HPに掲載

■軽自動車税納税通知書用封筒

募集枠1枚 募集期間12月13日(月)まで ※詳しくは市HPに掲載

問市民税課(☎025-226-2251)

■子育て応援パンフレット「スキップ」 発行時期来年4月下旬 発行部数3万1千部

掲載枠6.0cm×9.0cmから

申来年2月8日(火)までに電話で(株)第一印刷所(☎025-283-6222)問こども政策課(☎025-226-1193)